

わたしの 妊娠報告書

記載日 2011年 4月 8日

おめでた宣言日	2011年 3月
年齢 (37) 歳	平成 (12) 年 (3) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(7) 年 () ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (人工授精 5回)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (6) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

体を冷さない様に心がけていました。(レッグウォーマー、腹巻、カイロ、(しょうがドクダミ、酢) 茶) 「バイビ&ミ-フォーメン」を飲んでいました。主人にも「バイビ&ミ-フォーメン」を飲んでもらいました。

1日を食卓と食べる様にし、大好きなコーヒーを控える目にしました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

男性不妊も有ったので、主人に漢方を飲んでもらいましたが、あまり効かず、顕微授精をする事になりました。採卵の際たくさん出来すぎて、お腹が張ったり、体がむくんだり大変でした。

妊娠はするものの、子宮が赤ちゃんで育たず、不育症である事が判り、その度に落ち込めました。妊娠してからハパリンの自己注射は最初だけ不安でしたが、すぐに慣れました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院は近かったのも、楽で良かったです。治療費は国の助成が受けれる時はしっかりと受けてました。それでもハパリンなどの自己負担は大きいです。

主人は治療に積極的で、助かりました。

実家で父の介護をしている為、妊娠する度に、いつ報告するか、体に負担をかける様に介護をするのが、難しかったです。

治療中の方へのアドバイス

治療中は前へ進んでいるんだと思える様にしました。

可能性が有る限り、先生や自分を信じて、あきらめずに治療して欲しいと思います。

体を冷さない様に心がけてました。

スタッフへのご意見など

中山先生には、長い間、本当にお世話になり、ありがとうございました。

長い治療でしたが、いろいろな検査を早目に適確にしていただき、結果的に早くなりました。思い感謝しています。

看護師の方、スタッフの方、とても親切で、いつも気配りしていただき、通院する度に、皆さんにいやされました。ありがとうございました。